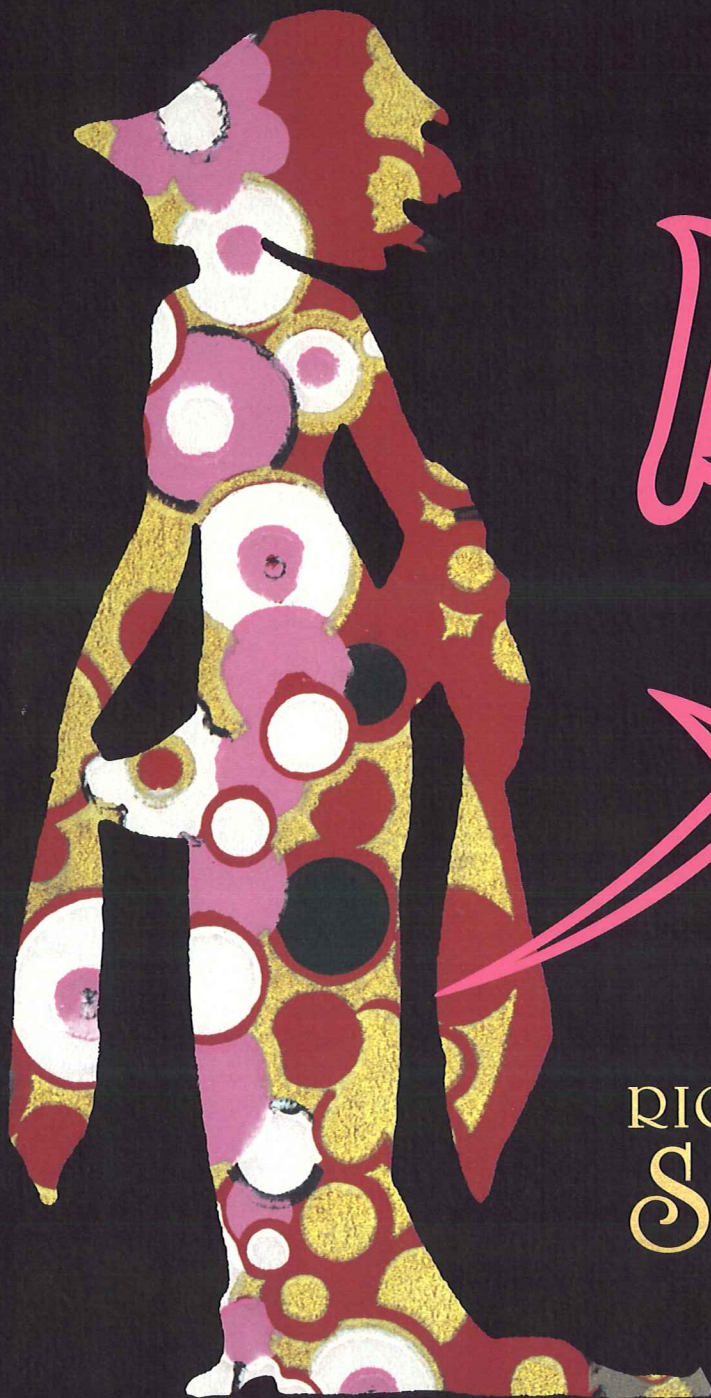


BIWAKO
HALL
10th Anniversary

沼尻竜典オペラセレクション第2弾は、ヨーロッパを席捲する活躍を見せるカロリーネ・グルーバーの演出でリヒャルト・シュトラウスの出世作「サロメ」をお贈りします。大人への過渡期をさまよう少女サロメを描き出すグルーバーならではの演出にどうぞご期待ください。



サロメ

沼尻竜典
OPERA
SELECTION

ポルトガル国立サン・カルロス劇場共同制作
R・シュトラウス作曲
歌劇「サロメ」全1幕
ドイツ語上演・日本語字幕付き

RICHARD STRAUSS
SALOME

◎指揮:沼尻竜典 ◎演出:カロリーネ・グルーバー ◎舞台美術・衣裳:ヘルマン・フォイヒター ◎衣裳コーディネイター:半田悦子 ◎照明:山本英明
◎音響:小野隆浩 ((財)びわ湖ホール) ◎舞台監督:牧野 優 ((財)びわ湖ホール) ◎演出助手:三浦安浩
◎ヘロデ:高橋 淳 ◎ヘロディアス:小山由美 ◎サロメ:大岩千穂 ◎ヨカナン:井原秀人 ◎ナラボート:吉田浩之
◎ヘロディアスの小姓:小林久美子 ◎5人のユダヤ人:二塚直紀/竹内直紀/清水徹太郎/山本康寛/迎 肇聡 ◎二人のナザレ人:相沢 創/竹内公一
◎二人の兵士:服部英生/松森 治 ◎カパドキア人:安田旺司 ◎奴隷:黒田恵美 ◎管弦楽:大阪センチュリー交響楽団

2008年10月12日[日] 14:00開演 (13:15開場) 滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 大ホール

●主催・制作:財団法人びわ湖ホール ●助成:財団法人地域創造、財団法人 花王 芸術・科学財団

●後援:ポルトガル大使館、大阪・神戸ドイツ連邦共和国総領事館、京都ドイツ文化センター、日本リヒャルト・シュトラウス協会、株式会社エフエム滋賀 ●協力:しがぎん経済文化センター



宝くじは
豊かさ築く
チカラ持ち。

宝くじは、広く社会に
役立てられています。

サロメ



ポルトガル国立サン・カルロス劇場共同制作

リヒャルト・シュトラウス作曲

歌劇「サロメ」全1幕ドイツ語上演・日本語字幕付き

○台本:オスカー・ワイルド ○原作:ヘドヴィヒ・ラッハマンのドイツ語訳 ○作曲:リヒャルト・シュトラウス(1864-1949)
○初演:1905年12月9日 宮廷歌劇場(ドレスデン)

びわ湖ホール芸術監督 沼尻竜典が、珠玉のオペラ作品を選んでお届けするシリーズ第2弾は、リヒャルト・シュトラウスがオペラ作曲家として名声を確立した歌劇「サロメ」をお贈りします。指揮は沼尻竜典、演出にカロリーネ・グルーバー、ソリストには国内外で活躍するトップクラスの日本人歌手、また、オーケストラには2008年2月のびわ湖ホールプロデュースオペラ「ばらの騎士」公演で極めて高い評価を得た大阪センチュリー交響楽団を迎え、日本人による最高水準のレベルの公演を実現します。ポルトガル国立サン・カルロス劇場との共同制作による日本発・話題作のプレミア(世界初演)公演にどうぞご期待ください!

あらすじ●王宮の中では宴が催されている。若いシチリア人の衛兵隊長ナラポートは、宴を見ながらサロメ王女の美しさを讃える。ヘロデ王の妻、ヘロディアスの連れ子であるサロメは、義理の父にあたるヘロデ王の情欲に満ちた視線に我慢ならず宴席から逃れてきた。ヘロデ王とヘロディアスを非難したために古井戸に幽閉されている予言者ヨカナーンに興味を抱くサロメは、ナラポートを誘惑しヨカナーンを井戸から引き上げさせる。ヨカナーンの白い身体と黒い髪に異常に執着するサロメの姿を見て、ナラポートは嫉妬と恐怖から自殺する。ヘロデ王はサロメに踊りを所望し、王国の半分でも何でも望みのものを与えると約束した。官能的な七つのヴェールの踊りを終えサロメが望んだものは、井戸に幽閉されているヨカナーンの首だった。



指揮:沼尻竜典
Ryusuke NUMAJIRI



演出:カロリーネ・グルーバー
karoline GRUBER



ヘロデ(ユダヤの領主)
高橋 淳
Jun TAKAHASHI



ヘロディアス(ヘロデの妃)
小山由美
Yumi KOYAMA



サロメ(ヘロディアスの娘)
大岩千穂
Chibo OIWA



ヨカナーン(予言者)
井原秀人
Hideto IHARA



ナラポート(若いシチリア人の衛兵隊長)
吉田浩之
Hiroyuki YOSHIDA



ヘロディアスの小姓
小林久美子
Kumi KOBAYASHI



5人のユダヤ人
二塚直紀
Naoki NIZUKA



5人のユダヤ人
竹内直紀
Naoki TAKEUCHI



5人のユダヤ人
清水徹太郎
Tetsutaro SHIMIZU



5人のユダヤ人
山本康寛
Yasuhiro YAMAMOTO



5人のユダヤ人
迎 肇聡
Tadatoshi MUKAI



二人のナザレ人
相沢 創
Hajime AIZAWA



二人のナザレ人
竹内公一
Koichi TAKEUCHI



二人の兵士
服部英生
Hideo HATTORI



二人の兵士
松森 治
Osamu MATSUMORI



カバドキア人
安田旺司
Oji YASUDA



奴隷
黒田恵美
Emi KURODA

2008年10月12日(日) 14:00開演(13:15開場)

滋賀県立芸術劇場 びわ湖ホール 大ホール

【入場料】S席:11,000円/A席:9,000円/B席:7,000円/C席:5,000円
D席:4,000円/E席:3,000円(全席指定)

※D・E席はびわ湖ホールのみ取扱となり、1回のお電話(またはチケットカウンター)での販売は4枚までとなります。※6歳未満のお子様は、ご入場になれません。※やむを得ない事情により、出演者等が変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。※公演当日に残席がある場合に限り、青少年(25歳未満)の方に対し、半額で当日券を発売いたします。(劇場窓口のみ取扱い。ご購入の際、学生証等年齢のわかるものをご提示ください。)※お申し込みいただいたチケットのキャンセル、変更はできません。※チケットのお申し込み後、ご案内の期限内に所定の手続きをされなかった場合は、チケットの販売、引き渡しをお断りします。

【チケット取り扱い・お問い合わせ】びわ湖ホールチケットセンター TEL.077-523-7136

【チケット取り扱い】電子チケットびあ TEL.0570-02-9999(Pコード290-818)/ローソンチケット TEL.0570-000-777(Lコード予約) TEL.0570-084-005(Lコード53486)/e+ (イープラス) <http://eplus.jp/> (パソコン&携帯)

◎チケット発売:5月17日(土)10時 ◎友の会優先発売:5月14日(水)10時(電話受付のみ)

プレトーク・マチネ——2008年9月13日(土)15時～

歌劇「サロメ」についてわかりやすく解説し、聴きどころや見どころを紹介します。また、今回の演出プラン等について演出家のカロリーネ・グルーバーと舞台美術・衣装デザイナーのヘルマン・フォイヒターが語ります。

●他の出演:沼尻竜典(指揮者)、岡田暁生(京都大学人文科学研究所准教授)、藤野一夫(神戸大学大学院国際文化学術研究科教授) ●会場:びわ湖ホールリハーサル室 ●参加費:無料 ●事前に申し込みが必要です。詳しくは、(財)びわ湖ホール事業部(077-523-7152)までお問い合わせください。

《びわ湖ホールへの交通のご案内》

- JR琵琶湖線(東海道本線)「大津」駅より徒歩約20分 バス約7分(びわ湖ホール下車)
- JR「膳所(ぜぜ)」駅より徒歩約15分、または京阪電車のりかえ「石場」駅より徒歩約3分
- 駐車場のご案内
有料854台/7:00～23:00 4時間まで毎時210円

滋賀県立芸術劇場

びわ湖ホール

〒520-0806 滋賀県大津市打出浜15番1号

TEL.077-523-7133(代) <http://www.biwako-hall.or.jp/>



湖国三大祭、大津祭

宿場町の面影を残す大津の市街を13基の曳山(ひきやま)が巡行する大津祭。今年は、10月11日(土)が宵宮、12日(日)が本祭となります。かつての大津商人の経済力をしのげせる豪華絢爛な装飾や、曳山に搭載されたカラクリ人形の動きは見逃しません。●お問い合わせ:(社)びわ湖大津観光協会 TEL 077-528-2772